

概況(図1, 表1)

10月6~8日に千葉丸(317ト)で沿岸定線観測を行った。黒潮流路は遠州灘沖 30°30'N 付近まで離岸した後、八丈島を通過し、房総沖を東北東へ流れた。離岸距離は野島崎南東方で「かなり接岸」、犬吠崎南東方で「平年並」であった。

9月の水温は「低め」・「平年並」であったが、今月は「やや高め」~「高め」と昇温した。

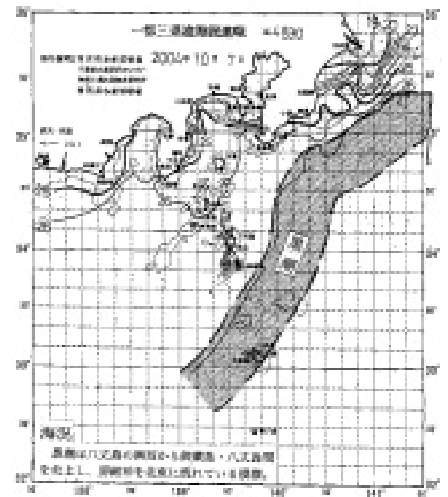


図1 一都三県漁海況速報

水温(表2, 図2・3・5)

海面では 25 ~ 27 , 100m 深では 19 ~ 26 , 200m 深では 14 ~ 20 であった。外房と銚子・九十九里海域は「やや高め」~「高め」であった。平年偏差は各層とも 2 以上高く、海面では北よりの海域ほど正の偏差が大きかった。100m と 200m 深の水平分布から太東岬南東方に小規模な冷水渦があったと考えられる。

塩分(図4・5)

海面では 34.2 ~ 34.4 , 100m 深では 34.5 ~ 34.7 , 200m 深では 34.5 ~ 34.7 であった。先月は野島先南東方と犬吠崎南東方で 34 以下であったが、今月は 34 以上となった。

表1 房総沖の黒潮離岸距離(2004年10月)

基点	方向	距離(マイル)	階級
野島崎	南東	20	かなり接岸
太東岬	南東	30	-
犬吠崎	南東	(45)	平年並

* (数字)は海洋速報(海上保安庁海洋情報部)より

表2 水温の評価(2004年10月)

水深(m)	外房海域			銚子・九十九里海域		
	水温	平年偏差	評価	水温	平年偏差	評価
0	26.1	2.4	高め	25.7	3.1	高め
50	25.47	3.44	高め	25.42	3.69	高め
100	20.74	2.65	やや高め	20.62	3.06	やや高め
200	15.91	2.90	やや高め	15.72	2.81	やや高め

*水温は各海域の評価点の平均値

流況(図1・2)

欠測。

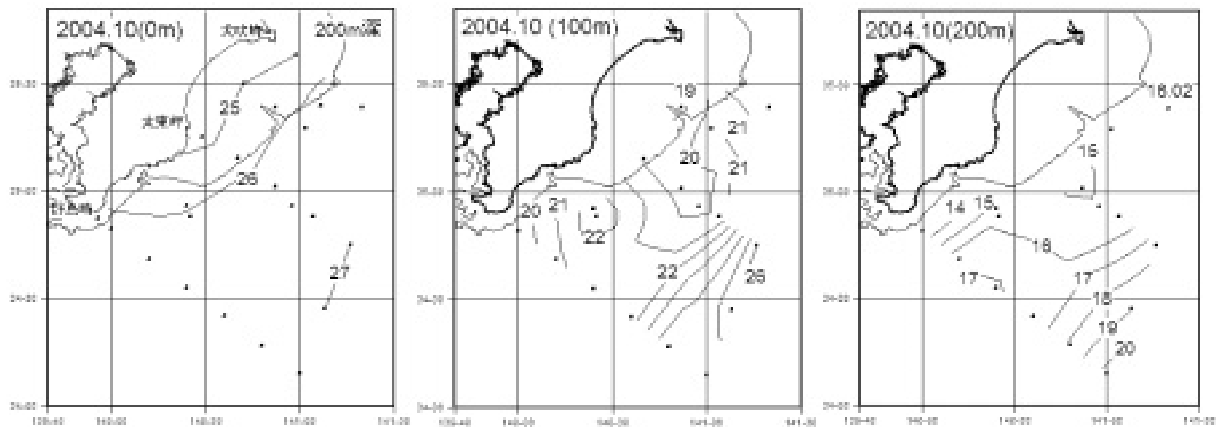


図2 水温と流向流速(5m深)の水平分布

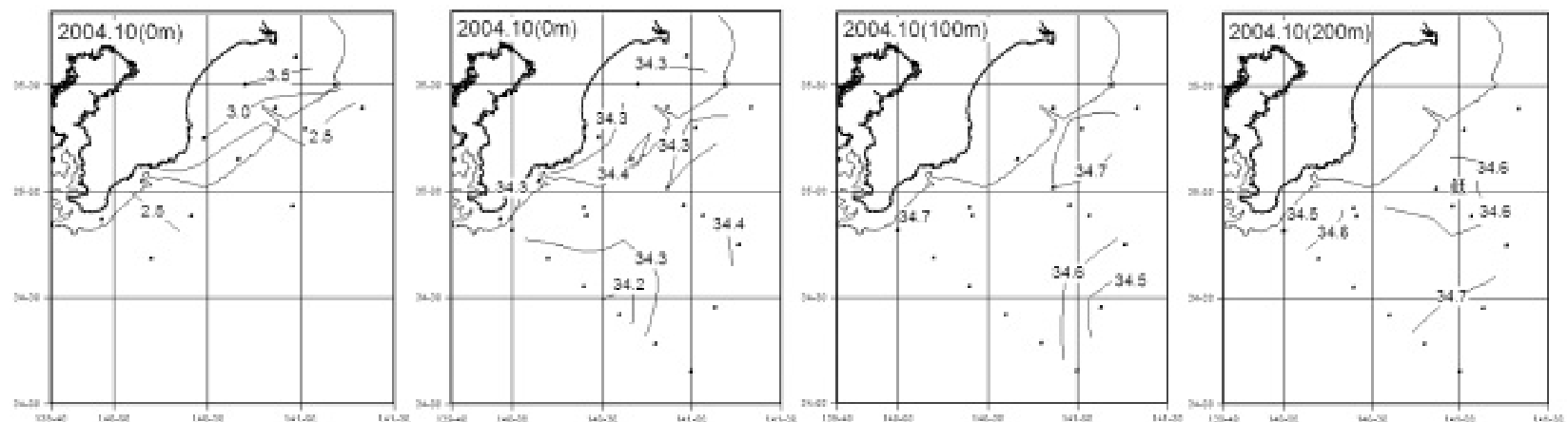


図3 水温の平年偏差

図4 塩分の水平分布

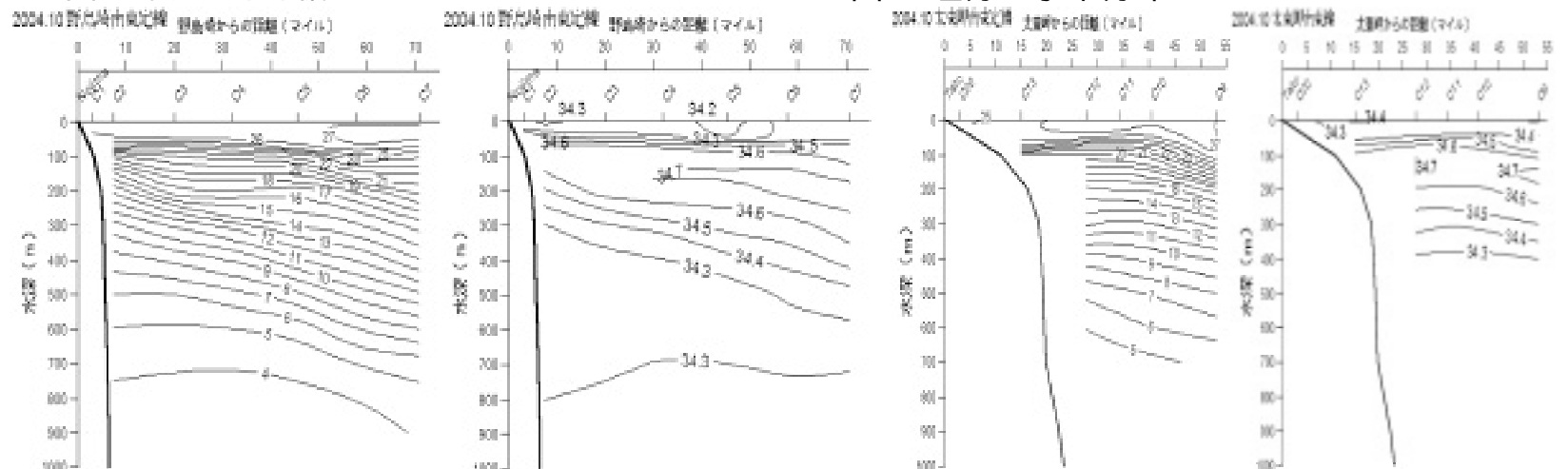


図5 水温と塩分の鉛直分布

